



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月31日
上場取引所 東

上場会社名 NSユニテッド海運株式会社
コード番号 9110 URL <https://www.nsuship.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山中 一馬
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループリーダー (氏名) 小林 勝利 TEL 03-6895-6407
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	172,520	△12.4	17,228	△42.5	17,473	△44.3	14,130	△44.3
2023年3月期第3四半期	196,863	36.3	29,957	49.1	31,394	60.1	25,358	60.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 14,339百万円 (△43.8%) 2023年3月期第3四半期 25,493百万円 (54.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	599.59	-
2023年3月期第3四半期	1,076.02	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	274,509	145,263	52.9
2023年3月期	275,784	137,405	49.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 145,263百万円 2023年3月期 137,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	170.00	-	195.00	365.00
2024年3月期	-	80.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	140.00	220.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,300	△10.2	20,400	△37.2	20,300	△39.3	16,900	△38.8	717.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	23,970,679株	2023年3月期	23,970,679株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	404,869株	2023年3月期	404,688株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	23,565,916株	2023年3月期3Q	23,566,225株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、本日付けで別途「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますので併せてご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2024年1月31日（水）に当社ウェブサイトに掲載致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	増減額 (増減率)
売上高	196,863	172,520	△24,344 (△12.4%)
営業利益	29,957	17,228	△12,729 (△42.5%)
経常利益	31,394	17,473	△13,921 (△44.3%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	25,358	14,130	△11,228 (△44.3%)

為替レート(円/US\$)(9ヶ月平均)	135.33	142.44	7.11 (5.3%)
燃料油価格※(US\$/MT)(9ヶ月平均)	670	546	△125 (△18.6%)

※適合油を含む全油種平均価格を基に算出

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年12月31日までの9ヶ月間)の売上高は1,725億20百万円(前年同期比12.4%減)、営業利益は172億28百万円(前年同期比42.5%減)、経常利益は174億73百万円(前年同期比44.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は141億30百万円(前年同期比44.3%減)となりました。

当第3四半期連結累計期間の外航海運事業において、ドライバルクにつきましては、中国経済の不透明感や各国の金融引き締めが市況の下押し圧力となりましたが、期中後半にかけて各船型で市況は改善しました。ケープ型撒積船(18万重量トン型)市況は、中国の不動産不況に伴う鉄鋼原料輸送需要の鈍化懸念を受けて弱含みで推移しましたが、9月以降は季節要因と南米からの好調な鉄鉱石出荷を受けて市況は改善し、12月には主要5航路平均用船料が一時日建て5万ドルを上回りました。パナマックス型以下の中小型撒積船(2~8万重量トン型)につきましても、期中前半は大型船と同様に下落基調だったものの、8月以降は穀物出荷の改善を受け、市況が改善しました。VLGC(大型LPG運搬船)につきましては、LPGの旺盛な輸送需要に支えられ、期中を通じて市況は高水準を維持しました。

このような状況下、効率運航に努めたものの、前年同期比で減収減益となりました。

内航海運事業において、ドライバルクにつきましては、鉄鋼原料の輸送量は船隊規模増強とスポット輸送需要の取り込みにより前年同期比で増加しました。一方で、鋼材の輸送量は自動車向けを中心に回復したものの、建設業や製造業における人手不足や資材高の影響により前年同期比で減少しました。電力関連貨物は石炭火力発電所の稼働低下、セメント関連貨物は天候不順等の影響を受け、共に前年同期を下回る荷動きとなりました。タンカーにつきましては、LNG輸送・LPG輸送ともに効率運航に努めたものの、需要減退の影響により、輸送量は低迷しました。

このような状況下、鉄鋼原料輸送が他貨物の輸送量減少を補い、内航海運事業の業績は前年同期比で増収増益となりました。

なお、当社グループの事業構成は海上輸送業がほぼ全体を占めており、連結売上高に占める外航海運事業の割合は約9割、内航海運事業の割合は約1割となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,745億9百万円となり、前連結会計年度末比12億75百万円の減少となりました。このうち流動資産は主として受取手形、営業未収金及び契約資産の増加により13億11百万円増加しました。固定資産は主として船舶の減少により25億86百万円減少しました。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、91億33百万円減少の1,292億47百万円となりました。流動負債は主として未払法人税等の減少により21億1百万円減少しました。固定負債は主として長期借入金の減少により70億31百万円減少しました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金支払の差引による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ78億58百万円増加し1,452億63百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	通期			
	前回予想	今回予想	前回予想比	
			増減額	増減率
売上高	204,200	225,300	21,100	10.3%
営業利益	18,100	20,400	2,300	12.7%
経常利益	17,300	20,300	3,000	17.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,900	16,900	3,000	21.6%

※前回予想（2023年10月31日）及び今回予想における第4四半期平均の対米ドル円換算率及び燃料油価格の前提は以下の通りです。

第4四半期前提	前回予想	今回予想
対米ドル円換算率	US\$=135.00円	US\$=144.00円
燃料油価格 ※	US\$587/MT	US\$529/MT

※適合油を含む全油種平均価格を基に算出

第3四半期連結累計期間の売上高及び各段階損益は想定よりも堅調に推移しました。第4四半期のドライバルク市況につきましては、中国の旧正月入りや南米の雨季による鉄鉱石・穀物出荷の停滞といった季節要因により、市況の落ち込みが予想されます。また、足元ではパナマ運河の渇水による通航制限のほか、紅海における武装組織による商船への攻撃といったリスクも懸念されます。

第3四半期連結累計期間の業績、及び第4四半期以降の当社を取り巻く事業環境を踏まえ、2023年10月31日付けで公表した2024年3月期通期の連結業績予想を上述の通り変更致します。第4四半期以降の前提条件につきましては、対米ドル円換算率を144.00円、燃料油価格は平均消費価格(全油種)をトン当たり529ドルと予想しております。

なお、当社は株主への利益還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけ、年間配当性向を「連結業績ベースの概ね30%」とする方針をとっております。

2024年3月期の期末配当につきましては、1株当たり140円、中間配当と合わせた年間配当金を1株当たり220円と予想しております。

本日、別途「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますので併せてご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,314	27,658
受取手形、営業未収金及び契約資産	32,297	34,212
有価証券	10,000	10,000
棚卸資産	13,382	14,583
前払費用	5,220	5,857
デリバティブ債権	144	164
その他流動資産	3,375	3,572
貸倒引当金	△14	△16
流動資産合計	94,718	96,029
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	165,140	161,964
建物（純額）	278	262
土地	397	397
建設仮勘定	3,689	4,071
その他有形固定資産（純額）	215	254
有形固定資産合計	169,718	166,948
無形固定資産	1,609	1,420
投資その他の資産		
投資有価証券	4,420	5,046
長期貸付金	10	10
繰延税金資産	3,124	2,892
退職給付に係る資産	1,640	1,616
その他長期資産	545	548
投資その他の資産合計	9,739	10,112
固定資産合計	181,066	178,480
資産合計	275,784	274,509

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	13,755	12,746
短期借入金	19,685	21,026
未払金	245	429
未払費用	248	395
未払法人税等	4,110	298
契約負債	4,797	5,954
賞与引当金	758	127
役員賞与引当金	59	14
デリバティブ債務	785	755
その他流動負債	5,587	6,185
流動負債合計	50,031	47,929
固定負債		
長期借入金	81,102	74,656
繰延税金負債	631	792
特別修繕引当金	6,469	5,706
退職給付に係る負債	147	164
その他固定負債	0	0
固定負債合計	88,349	81,317
負債合計	138,379	129,247
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,300	10,300
資本剰余金	17,181	17,181
利益剰余金	109,646	117,295
自己株式	△997	△998
株主資本合計	136,129	143,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,770	2,005
繰延ヘッジ損益	△401	△357
為替換算調整勘定	△32	△61
退職給付に係る調整累計額	△62	△101
その他の包括利益累計額合計	1,276	1,485
純資産合計	137,405	145,263
負債純資産合計	275,784	274,509

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	196,863	172,520
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	161,926	149,771
売上総利益	34,937	22,749
一般管理費	4,980	5,521
営業利益	29,957	17,228
営業外収益		
受取利息	10	9
受取配当金	220	237
持分法による投資利益	2	24
為替差益	1,465	1,026
その他営業外収益	653	318
営業外収益合計	2,350	1,614
営業外費用		
支払利息	888	1,139
その他営業外費用	25	229
営業外費用合計	913	1,368
経常利益	31,394	17,473
特別利益		
固定資産売却益	332	12
投資有価証券売却益	77	59
特別利益合計	410	71
特別損失		
減損損失	994	—
特別損失合計	994	—
税金等調整前四半期純利益	30,810	17,544
法人税等	5,453	3,415
四半期純利益	25,358	14,130
親会社株主に帰属する四半期純利益	25,358	14,130

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	25,358	14,130
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△74	234
繰延ヘッジ損益	161	44
為替換算調整勘定	△16	△96
退職給付に係る調整額	△18	△40
持分法適用会社に対する持分相当額	82	67
その他の包括利益合計	135	209
四半期包括利益	25,493	14,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,493	14,339

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運事業	内航海運事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収 益	177,119	19,744	196,863	—	196,863	—	196,863
外部顧客への 売上高	177,119	19,744	196,863	—	196,863	—	196,863
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	9	9	278	287	△287	—
計	177,119	19,753	196,872	278	197,150	△287	196,863
セグメント利益	28,673	1,282	29,955	△0	29,955	2	29,957

(注) 1. 「その他」の区分には、情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「内航海運事業」セグメントにおいて、船舶について帳簿価額を回収可能価額まで減額し、特別損失として減損損失を計上しています。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において994百万円です。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運事業	内航海運事業	計				
売上高							
顧客との契約 から生じる収 益	151,293	21,227	172,520	—	172,520	—	172,520
外部顧客への 売上高	151,293	21,227	172,520	—	172,520	—	172,520
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	4	4	307	311	△311	—
計	151,293	21,231	172,524	307	172,831	△311	172,520
セグメント利益	15,248	1,982	17,230	△5	17,225	3	17,228

(注) 1. 「その他」の区分には、情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額3百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。